金 英周

1. 授業の概要(ねらい)

この授業ではコリア語の上級文法を身につけることにより、コリア語運用能力を高めるとともに文構成能力を向上させることを目標とする。今まで学習した初中級レベルの表現をベースにして、さらに上級レベルの類義な表現を身につけることで、より格の高い言語運用能力を生成できるようにする。

2. 授業の到達目標

- ① 上級レベルの語彙力を身につける。
- ② 短文や長文を作る練習を通して文構成能力を向上させる。
- ③ 上級レベルの文法事項を学習する。

3. 成績評価の方法および基準

出席状況・課題・発表及び期末試験などを総合して評価する。 平常点(出席・課題・小テスト):50% 期末テスト:50%

4. 教科書·参考文献

教科書

安辰明·宣恩姬著 『実用韓国語文法 上級』 DARAKWON、2016年

5. 準備学修の内容

前期に学んだ語彙、表現、文法項目をきちんと復習しておくこと。特に語彙は徹底して暗記すること。

6. その他履修上の注意事項

- ①積極的に授業に参加すること。
- ②新しい語彙及び類似した表現はすべて覚えること。
- ③筆記用のノートを準備し毎回の授業内容をきちんと整理すること。
- ④遅刻しないこと
- ⑤授業で学んだ内容は必ず復習すること。
- ⑥3分の1以上欠席した場合、特別な事情がない限り、評価の対象とならない。

7. 授業内容

 【第1回】
 ガイダンス

 【第2回】
 対照と反対 9章

 【第3回】
 類似性 10章

 【第4回】
 追加と包含① 11章1-3

 【第5回】
 追加と包含② 11章4-6

 【第6回】
 習慣と態度 12章

 【第7回】
 中間テスト

【第7回】 中間アスト 【第8回】 程度13章 【第9回】 意図14章

【第10回】 推測と可能性① 15章1-4 【第11回】 推測と可能性② 15章5-7

 (第12回)
 当為性 16章

 (第13回)
 羅列 17章

 (第14回)
 結果と回想 18章

 (第15回)
 試験とまとめ

注:この進行予定はあくまでも目安であり、変更される場合もある。